

共同記者発表

令和3年3月17日
沖縄振興開発公庫
公益財団法人 日本交通公社

「コロナ禍における日本人旅行者の動向と沖縄が取り組むべき事項」に関する調査について

沖縄振興開発金融公庫調査部は、コロナ禍における沖縄旅行の実施と意向に焦点を当て、公益財団法人 日本交通公社（以下、JTBF）へ執筆を依頼、このほど調査結果がまとまりましたので、リリースいたします。なお、同調査の基礎データについては、JTBFが毎年実施している毎年実施している「JTBF 旅行意識調査」「JTBF 旅行実態調査」を使用しました。

今後、「公庫レポート」を発刊し関係機関への配布を予定しております。

調査結果のポイント

I. 沖縄旅行実施者及び国内旅行者全体の動向 (図表1~8)

コロナ禍では沖縄県・国内旅行実施者ともに域内旅行の割合が高まり、自家用車を使用する旅行の割合が増加した。沖縄旅行では県民旅行增加の影響から、全国ではそれに加えて「公衆衛生の徹底」や「密の回避」に対する意識から、自家用車を交通手段とする割合が高まっている。同行者は、住居を共にする夫婦やひとり旅など、密を避けた少人数や個人での旅行が増加した。また、旅行予定日の1か月を切ってからの予約が沖縄県・全国とともに高まっており、様子をみながら直前に実施を決定した旅行者が増加したと考えられる。

コロナ禍の旅行実施にあたっての気持ちは、沖縄県・全国ともに「心配しても仕方ない」と答えた旅行実施者の割合が最も高かった。沖縄旅行実施者の特徴では、6月以降「旅行先の観光地を応援したい」と回答した割合が全国よりも高いことが挙げられる。旅行を実施した際の感想については、「混雑がなく快適」と答えた割合が最も高い値で推移した。沖縄旅行においては「旅行先で歓迎された」は時期を追うごとに増加した。またネガティブな意見では「旅行先で快く思われなかつたのではなく不安」が1割以上で推移しており、沖縄旅行実施時の不安要素になっていることを表している。旅行中での感染対策では沖縄県・全国ともに、マスク着用や手洗い・うがい等の徹底が進んでおり、感染対策が日常生活だけでなく旅行実施時においても浸透しているといえる。

II. 沖縄旅行意向者の特徴・ニーズ (図表9~17)

2020年の沖縄旅行意向者は2019年同様、30~40代が多く、ライフステージの観点では特に子育て中の女性の比率が高まり、世帯年収は『1,000万円以上』が増加した。また、かねてから沖縄旅行は旅行頻度が高く旅慣れた意向者が多かったが、2020年はその割合はさらに増加した。

沖縄旅行意向者の旅行の動機は、「日常生活からの解放」を求める割合が最も高く、コロナ禍を機にその割合は10ポイント増加した。そのほか、前年・全国と比べて沖縄に求められているものは、『思い出をつくる』、『家族の親睦』、『保養・休養』であった。

また、沖縄旅行意向者の今後1~2年の間に行ってみたい旅行のタイプは2019年同様「海浜リゾート」が最も多く挙げられ、その割合はやや増加した。全国と比較して沖縄旅行では「海浜リゾート」、「ホテルステイ」、「リゾートホテル」といった日常生活からの解放にリンクした旅行タイプが人気であり、3密を避けた行動が意識されていた。収束後に行いたい活動別に訪れたい旅行先を尋ねたところ、沖縄県は「自然や景勝地の訪問」／「リゾート滞在（海浜）」／「まち並み散策・まち歩き」／「海水浴・マリンスポーツ」において上位3位以内であった。

沖縄旅行意向者を含む日本人全体での新型コロナウイルス収束後の国内旅行意向は、7割が「行きたい」と回答している一方で、2.5割が「当面（2年程度）は行きたくない」と回答し、旅行を当面控えるという層も一定数存在した。また、収束後に行きたくない地域は「公衆衛生が徹底されていない地域」が5割を超える最も高く、次いで「人が密集している地域」、「新型コロナウイルス感染者が多くかった地域」であった。旅行先が安全・安心であることが今後の旅行の大前提となる。

III. 受入側の沖縄が取り組むべき事項 (図表18)

今回の調査結果を踏まえ、受入側の沖縄が取り組むべき事項を下記の10の視点として提言した。

1. 沖縄滞在中の一貫した安全・安心の確保、周知
2. 発地からの移動も含めた安全・安心の確保、周知
3. 地域医療体制の充実
4. リアルタイムな情報発信による時間的・空間的な分散化
5. 新しい生活様式を前提としたサービスデザイン
6. 沖縄ファン・リピーターに向けた訪沖需要の維持・喚起
7. 県内旅行の醸成
8. 地域連携による消費機会の創出
9. 歓迎の意思を伝える
10. レスポンシブル・ツーリズム（責任ある観光）

[調査内容についての問い合わせ先]



公益財団法人 日本交通公社
観光地域研究部（担当：五木田・仲）
東京都港区南青山2-7-29
電話：03-5770-8440 FAX：03-5770-8358



沖縄振興開発金融公庫
調査部 地域連携情報室（担当：伊東）
沖縄県那覇市おもろまち1-2-26
電話：098-941-1853 FAX：098-941-1920



本件に該当する SDGs

調査概要

調査名	JTBF 旅行実態調査				JTBF 旅行意識調査	
	全体調査		トリップ調査 国内宿泊観光旅行 *1			
調査項目	主に、旅行実態内容				主に、旅行に対する意識	
調査対象	全国 16~79 歳の男女				全国 18~79 歳の男女 調査会社のパネルより抽出 *3	
	-		期間中に観光・レクリエーション旅行を実施した人 調査会社のパネルより抽出 *2			
調査方法	ウェブ調査				郵送自記式調査	
調査時期	第1回：2020/5/1~11 (1-3月の旅行実態) 第2回：2020/7/9~15 (4-6月の旅行実態) 第3回：2020/10/1~7 (7-9月の旅行実態)				2020/5/20~6/5	
標本の大きさ(人)	各回 50,000		第1回：1,451 第2回：1,069 第3回：1,043		1,472	
トリップ数(件)	-		第1回：2,080 第2回：1,401 第3回：1,530		-	

*1：海外観光旅行も調査対象としているが、第2~3回の海外観光旅行実施状況が不透明であるため、今回の分析対象からは除外。

*2：国勢調査時の人口（地域・性別・年代）に基づき、調査会社のモニターを割り当て。ただし、一部若年層および高齢層において不足した属性あり。

*3：国勢調査時の人口に基づき、住宅地図データベースから世帯を抽出し、個人を割り当てた。これにより、地域、性年代の偏りなく調査対象を抽出した。

図表 1 旅行実施者の居住地

	4~5月 (%)				6~7月 (%)				8~9月 (%)			
	沖縄県		全国		沖縄県		全国		沖縄県		全国	
	2019年 (n=75)	2020年 (n=21)	2019年 (n=1,624)	2020年 (n=681)	2019年 (n=75)	2020年 (n=45)	2019年 (n=1,422)	2020年 (n=1,135)	2019年 (n=63)	2020年 (n=20)	2019年 (n=1,531)	2020年 (n=1,115)
北海道	4.0	0.0	4.4	3.5	6.7	2.2	4.6	5.1	3.2	0.0	3.9	4.2
東北	4.0	4.8	7.8	5.1	2.7	2.2	8.8	7.5	1.6	0.0	6.7	7.1
関東	33.3	33.3	34.7	34.8	40.0	37.8	35.0	34.0	33.3	40.0	35.5	35.7
中部	17.3	14.3	17.5	19.4	18.7	11.1	17.4	18.1	17.5	5.0	18.7	17.1
近畿	18.7	9.5	17.2	16.6	12.0	20.0	15.7	16.6	11.1	5.0	16.0	16.7
中四国	10.7	14.3	7.5	8.4	2.7	2.2	7.1	7.3	12.7	5.0	8.1	8.0
九州	6.7	14.3	9.6	11.2	10.7	6.7	10.3	10.7	11.1	10.0	10.1	10.5
沖縄県内	5.3	9.5	1.2	1.0	6.7	17.8	1.1	0.7	9.5	35.0	0.8	0.7

(参考) 域内旅行実施率

	北海道	東北	関東	中部	近畿	中四国	九州・沖縄
4~5月 (%)	2019年	50.6	42.5	27.7	40.2	28.2	25.0
	2020年	66.7	73.7	51.2	60.3	52.9	74.4
6~7月 (%)	2019年	53.2	44.8	29.1	37.8	29.3	32.4
	2020年	80.6	83.1	49.9	69.4	54.0	80.3
8~9月 (%)	2019年	36.8	55.9	27.2	40.4	30.6	31.8
	2020年	95.7	82.9	45.3	69.9	50.3	61.5
							79.7

図表2 旅行実施者の現地での交通手段【複数回答】

	4~5月 (%)				6~7月 (%)				8~9月 (%)			
	沖縄県		全国		沖縄県		全国		沖縄県		全国	
	2019年 (n=75)	2020年 (n=21)	2019年 (n=1,624)	2020年 (n=681)	2019年 (n=75)	2020年 (n=45)	2019年 (n=1,422)	2020年 (n=1,135)	2019年 (n=63)	2020年 (n=20)	2019年 (n=1,531)	2020年 (n=1,115)
レンタカー	60.0	42.9	14.5	10.0	68.0	55.6	14.8	10.2	54.0	40.0	12.4	9.3
飛行機	25.3	23.8	7.9	5.1	37.3	24.4	9.1	3.0	30.2	15.0	7.0	1.3
タクシー	16.0	4.8	7.8	4.7	21.3	6.7	9.1	5.4	17.5	10.0	8.2	5.2
自家用車	5.3	23.8	38.6	51.0	2.7	17.8	33.9	52.2	15.9	25.0	39.8	56.6
路線バス	6.7	9.5	14.8	8.4	10.7	6.7	13.0	7.8	11.1	20.0	14.7	8.8
船	1.3	0.0	2.8	1.3	6.7	8.9	3.4	1.9	9.5	20.0	2.6	2.3
列車	9.3	0.0	28.5	20.4	13.3	17.8	29.7	16.4	9.5	10.0	30.1	13.9
貸切バス・定期観光バス	9.3	4.8	6.7	3.1	4.0	0.0	8.4	1.4	4.8	5.0	6.3	1.8
レンタサイクル	4.0	0.0	1.4	2.1	1.3	0.0	1.5	0.5	4.8	5.0	1.4	0.9
観光客向けの巡回バスなど	4.0	9.5	3.4	2.3	6.7	0.0	4.6	1.8	3.2	0.0	4.0	1.8
その他	1.3	0.0	1.2	0.9	0.0	4.4	0.9	1.1	0.0	0.0	1.1	0.7
利用無し	1.3	0.0	7.3	13.1	4.0	4.4	7.7	15.2	0.0	5.0	7.0	13.7

※2019年8~9月期の沖縄県を基準に並べ替え

図表3 旅行実施者の旅行形態

	4~5月 (%)				6~7月 (%)				8~9月 (%)			
	沖縄県		全国		沖縄県		全国		沖縄県		全国	
	2019年 (n=75)	2020年 (n=21)	2019年 (n=1,624)	2020年 (n=681)	2019年 (n=75)	2020年 (n=45)	2019年 (n=1,422)	2020年 (n=1,135)	2019年 (n=63)	2020年 (n=20)	2019年 (n=1,531)	2020年 (n=1,115)
個人旅行	44.0	47.6	78.0	80.2	49.3	66.7	77.0	90.3	60.3	80.0	81.0	89.4
パッケージ旅行	32.0	38.1	12.7	12.8	34.7	33.3	13.7	7.0	25.4	10.0	12.4	7.5
団体ツアー参加	24.0	14.3	9.4	7.0	16.0	0.0	9.3	2.6	14.3	10.0	6.6	3.0

※2019年8~9月期の沖縄県を基準に並べ替え

図表4 旅行実施者の同行者

	4~5月 (%)				6~7月 (%)				8~9月 (%)					
	沖縄県		全国		沖縄県		全国		沖縄県		全国			
	2019年 (n=75)	2020年 (n=21)	2019年 (n=1,624)	2020年 (n=681)	2019年 (n=75)	2020年 (n=45)	2019年 (n=1,422)	2020年 (n=1,135)	2019年 (n=63)	2020年 (n=20)	2019年 (n=1,531)	2020年 (n=1,115)		
家族旅行	子供連れ	小中高生連れ (乳幼児含む)	12.0	9.5	11.8	12.6	13.3	6.7	9.2	9.9	17.5	15.0	14.5	13.2
	乳幼児連れ (小中高生含まない)	13.3	4.8	6.7	4.8	6.7	6.7	4.9	6.7	7.9	0.0	5.4	7.4	
	大人のみ	12.0	4.8	11.0	10.3	10.7	4.4	9.6	10.5	12.7	5.0	10.6	11.5	
友人や知人との旅行	16.0	14.3	18.5	14.7	17.3	22.2	17.9	13.3	20.6	10.0	17.2	14.3		
夫婦での旅行	29.3	42.9	26.3	22.2	25.3	31.1	29.4	31.6	17.5	25.0	23.7	29.3		
自分ひとりでの旅行	12.0	14.3	15.7	21.7	13.3	17.8	18.8	14.7	15.9	20.0	17.6	12.1		
カップルでの旅行	4.0	9.5	8.4	13.1	13.3	11.1	8.2	12.4	7.9	25.0	9.1	10.3		
その他	1.3	0.0	1.6	0.6	0.0	0.0	2.0	0.9	0.0	0.0	1.9	1.8		

※2019年8~9月期の沖縄県を基準に並べ替え

図表5 旅行実施者の予約時期

	4~5月 (%)				6~7月 (%)				8~9月 (%)			
	沖縄県		全国		沖縄県		全国		沖縄県		全国	
	2019年 (n=72)	2020年 (n=21)	2019年 (n=1,543)	2020年 (n=644)	2019年 (n=73)	2020年 (n=44)	2019年 (n=1,372)	2020年 (n=1,101)	2019年 (n=63)	2020年 (n=20)	2019年 (n=1,470)	2020年 (n=1,079)
1年以上前	1.4	4.8	1.6	1.9	4.1	0.0	1.7	0.9	1.6	0.0	1.0	0.6
半年~1年前	19.4	19.0	8.3	9.8	12.3	25.0	7.0	4.0	15.9	5.0	7.8	2.1
3~5か月前	30.6	42.9	21.8	17.2	26.0	22.7	23.3	9.4	38.1	5.0	23.2	9.2
1~2か月前	30.6	14.3	35.3	25.3	41.1	18.2	33.7	23.3	27.0	35.0	33.4	29.5
3~4週間前	9.7	4.8	15.5	13.0	11.0	20.5	14.5	21.3	4.8	15.0	14.3	20.9
1~2週間前	6.9	9.5	10.6	18.2	0.0	2.3	12.0	24.0	4.8	20.0	11.0	22.9
6日前~出発後	1.4	4.8	6.9	14.6	5.5	11.4	7.9	17.1	7.9	20.0	9.3	14.9
1か月前まで	81.9	81.0	67.0	54.2	83.6	65.9	65.6	37.6	82.5	45.0	65.4	41.3
1か月を切ってから	18.1	19.0	33.0	45.8	16.4	34.1	34.4	62.4	17.5	55.0	34.6	58.7

※『わからない』と回答したサンプルを除き集計

図表6 コロナ禍での旅行実施にあたっての気持ち【複数回答】

	4~5月 (%)		6~7月 (%)		8~9月 (%)	
	沖縄県 (n=21)	全国 (n=681)	沖縄県 (n=45)	全国 (n=1,135)	沖縄県 (n=20)	全国 (n=1,115)
心配しても仕方がない	38.1	28.8	31.1	29.9	65.0	36.7
経済の停滞は避けるべき	9.5	10.7	11.1	12.9	35.0	13.2
旅行先の観光地を応援したい	9.5	13.4	28.9	23.3	25.0	20.2
新型コロナウイルスに対する不安は感じない	23.8	20.4	24.4	21.1	15.0	23.3
旅行先の感染者数が少ないので安心	23.8	18.2	24.4	23.6	15.0	20.3
値段が通常より安い	9.5	4.7	11.1	12.6	15.0	17.8
どうしても行きたい旅行	14.3	12.9	8.9	11.6	15.0	13.5
いまの状況では自分にはあまりかかわりはない	23.8	15.3	8.9	11.4	10.0	10.1
どこも空いている	14.3	10.3	15.6	10.6	10.0	7.6
外国人観光客が少ない	14.3	8.8	6.7	11.5	10.0	10.5
今しか楽しめない旅行（記念旅行など）	9.5	7.5	2.2	3.4	10.0	5.8
感染しても発症しない・軽症で済む	9.5	7.2	8.9	3.6	5.0	3.4
旅行先には迷惑はかかるない	0.0	7.6	4.4	7.3	5.0	7.9
旅行の中止や変更をするのが面倒	4.8	3.5	2.2	1.9	5.0	1.0
キャンセル料が嫌	19.0	8.1	8.9	2.8	5.0	2.2
休暇が変更できない	19.0	11.3	8.9	5.6	5.0	4.7
自粛には耐えられなかった	4.8	5.9	4.4	4.8	5.0	6.1
同行者の考えに応じた	9.5	9.8	2.2	9.3	5.0	10.5
自分は感染しない	0.0	10.7	11.1	5.1	0.0	4.4
冠婚葬祭への出席を兼ねるので仕方ない	4.8	2.8	0.0	1.5	0.0	1.7
その他	14.3	3.5	4.4	4.6	0.0	3.5

※8~9月期の沖縄県を基準に並べ替え

図表7 コロナ禍で実施した旅行の感想【複数回答】

	4~5月 (%)		6~7月 (%)		8~9月 (%)	
	沖縄県 (n=21)	全国 (n=681)	沖縄県 (n=45)	全国 (n=1,135)	沖縄県 (n=20)	全国 (n=1,115)
混雑がなく快適	52.4	42.0	57.8	50.7	55.0	46.8
平常時と特段変わらない	14.3	25.7	20.0	33.2	35.0	38.7
感染が不安	14.3	21.6	17.8	16.9	25.0	16.9
旅行先で歓迎された	4.8	12.0	17.8	16.0	20.0	13.5
自分が感染源にならないか心配	19.0	13.1	17.8	7.9	20.0	10.2
休業の店舗・施設があり残念	28.6	15.9	15.6	13.2	15.0	8.0
閑散としていて寂しい	28.6	25.0	24.4	16.8	10.0	8.8
想定より混雑	0.0	5.3	11.1	10.6	10.0	18.5
旅行先で快く思われなかつたのではと不安	14.3	7.8	11.1	3.3	10.0	3.5
感染を気にして疲れた	9.5	9.5	2.2	5.2	5.0	4.9
旅行後に周囲から批判された	0.0	1.9	4.4	0.4	0.0	0.4
旅行後の待機要請対応等が大変	0.0	1.5	0.0	0.4	0.0	0.3
その他	4.8	0.9	2.2	0.9	0.0	1.3

※8~9月期の沖縄県を基準に並べ替え

図表8 旅行中のコロナウイルス対策【複数回答】

	4~5月 (%)		6~7月 (%)		8~9月 (%)	
	沖縄県 (n=21)	全国 (n=681)	沖縄県 (n=45)	全国 (n=1,135)	沖縄県 (n=20)	全国 (n=1,115)
マスクの着用	66.7	80.9	93.3	93.6	90.0	94.7
手洗い・うがいの励行・徹底	47.6	61.4	64.4	72.7	75.0	73.3
アルコール除菌剤の携行	66.7	51.4	66.7	61.1	70.0	62.8
設置されているアルコール除菌の励行・徹底	61.9	54.2	64.4	73.1	70.0	77.5
多数が集まる密集空間の回避	38.1	40.7	48.9	49.9	55.0	51.7
不特定多数が触れる箇所をなるべく触らない	38.1	34.5	35.6	41.8	45.0	39.9
間近で会話等の密接場面の回避	23.8	25.7	31.1	32.5	45.0	33.5
ソーシャルディスタンスの確保	33.3	34.8	40.0	47.9	45.0	50.0
換気の悪い密閉空間の回避	28.6	38.0	40.0	44.1	40.0	46.8
飲食時の注意（ビュッフェ、食べ歩き回避等）	28.6	26.6	40.0	34.7	25.0	34.7
その他	4.8	0.3	0.0	0.4	0.0	0.3
特に何もしていない	4.8	4.1	2.2	1.5	0.0	1.7

※8~9月期の沖縄県を基準に並べ替え

図表9 旅行意向者の性年代

	沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)		国内旅行意向者全体		(%)
	2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)	
	男性	女性	男性	女性	
10代	2.8	3.0	2.1	3.6	
20代	16.3	14.5	14.1	11.7	
30代	23.6	24.5	16.7	15.9	
40代	23.3	21.5	20.1	19.1	
50代	13.5	17.0	15.6	16.3	
60代	11.8	13.0	17.1	19.8	
70代	8.7	6.4	14.3	13.7	

図表10 旅行意向者のライフステージ

	沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)		国内旅行意向者全体		(%)
	2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)	
	男性・未婚	女性・未婚	男性	女性	
男性・既婚/子供なし	3.8	1.8	3.3	2.4	
男性・子育て中	26.4	27.6	23.3	25.3	
男性・子育て後	10.1	8.5	11.6	12.4	
女性・未婚	7.6	6.1	8.6	7.8	
女性・既婚/子供なし	2.1	3.3	2.4	2.0	
女性・子育て中	27.4	32.1	24.9	23.4	
女性・子育て後	10.1	9.7	13.6	16.3	

図表 11 旅行意向者の世帯年収

	沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)		国内旅行意向者全体	
	2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)
400万円未満	29.9	24.2	30.7	30.6
400～500万円未満	13.9	16.7	14.6	15.3
500～600万円未満	11.5	11.8	9.9	12.3
600～700万円未満	9.4	11.2	10.4	10.9
700～800万円未満	11.1	8.8	9.9	8.8
800～1,000万円未満	12.2	13.9	10.0	10.3
1,000万円以上	9.4	12.4	10.7	10.1
収入なし	0.7	0.3	0.4	0.7

図表 12 旅行意向者の旅行頻度

	沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)		国内旅行意向者全体	
	2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)
あまり行かない	28.8	19.7	30.4	24.5
2年に1回程度	9.4	9.1	9.3	10.7
年に1～2回程度	47.6	57.0	46.0	51.1
年に3～5回程度	11.8	11.8	10.4	11.0
年に6回以上	2.4	1.8	2.6	2.3

図表 13 旅行意向者の旅行の動機【複数回答】

	沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)		国内旅行意向者全体	
	2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)
日常生活から解放されるため	62.8	73.0	62.5	64.8
旅先のおいしいものを探して	63.5	70.3	65.0	67.3
思い出をつくるため	61.8	64.2	56.8	56.4
保養、休養のため	47.2	51.2	44.3	44.5
家族の親睦のため	47.2	50.9	45.0	46.2
美しいものにふれるため	27.8	38.2	34.2	38.3
未知のものにふれたくて	30.2	30.0	32.0	30.0
感動したい	26.0	26.1	28.7	27.8
友達とのつきあいを楽しむため	17.0	24.2	20.9	23.9
知識や教養を深めるため	18.1	17.6	20.1	19.9
ぜいたくしたい	12.2	14.2	9.5	10.9
思い出の場所を訪れるため	9.0	13.0	10.7	12.4
現地の人や生活にふれたくて	14.9	11.8	13.6	11.2
何の予定もない時間を求めて	5.6	4.5	5.7	4.7
なんとなく	1.7	3.0	3.8	3.3
ハブニングを求めて	2.1	2.4	1.4	1.5
自分を見つめるため	2.8	2.4	3.0	3.0
みんなが行くから	2.4	2.1	3.5	2.4
健康増進のため	3.8	1.8	4.2	2.9
一人になりたい	0.7	1.8	2.0	2.1
新しい友達を求めて	0.7	0.3	1.1	0.7
上記のいずれにもあてはまらない	1.0	0.6	0.4	0.4
旅行をしたいとは思わない	0.7	0.3	0.8	1.0
無回答	0.0	0.0	0.1	0.0

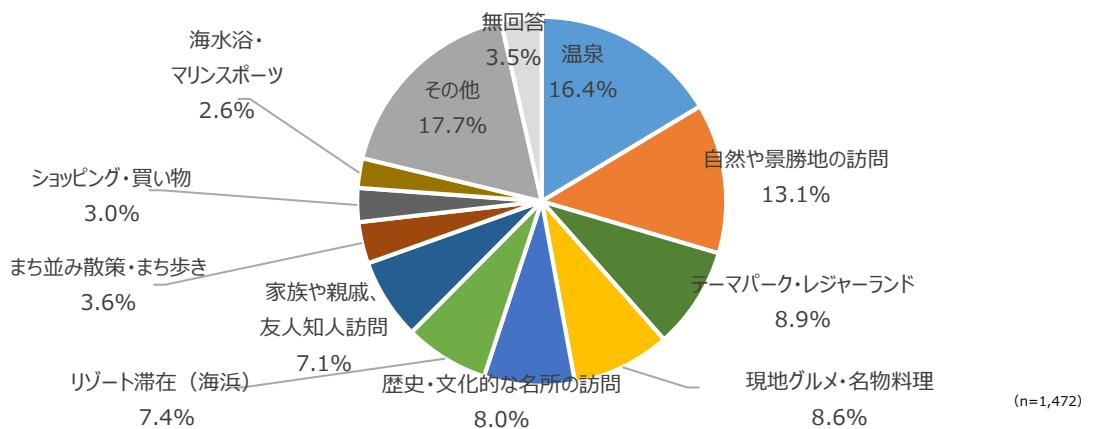
図表 14 旅行意向者が行ってみたい旅行のタイプ【複数回答】

	沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)		国内旅行意向者全体		(%)
	2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)	
海浜リゾート	54.9	56.1	34.8	33.1	
自然観光	46.9	49.7	51.5	49.3	
温泉旅行	49.7	45.8	51.2	48.3	
グルメ	47.2	42.7	44.4	42.9	
テーマパーク	31.6	38.8	33.3	32.8	
歴史・文化観光	38.2	32.1	43.6	38.6	
都市観光	25.7	28.5	26.9	25.4	
ロングステイ	26.0	26.4	21.2	21.1	
ショッピング	20.8	25.5	18.4	19.9	
マリンスポーツ	25.0	23.0	12.8	12.2	
海水浴	24.3	23.0	14.9	12.1	
リゾートホテル	26.4	22.1	18.3	16.8	
高原リゾート	15.3	17.6	14.2	14.3	
町並み散策	20.5	17.6	23.6	22.5	
動物園・水族館	22.2	16.7	18.3	16.0	
おしゃべり旅行	13.2	16.4	12.2	13.9	
和風旅館	14.9	16.1	17.5	17.4	
世界遺産巡り	22.2	15.2	21.6	17.7	
ホテルステイ	9.4	14.2	9.1	10.4	
スキー・スノーボード	16.7	13.0	9.8	8.9	
パワースポット	14.2	10.9	14.7	12.0	
祭・イベント	8.7	10.0	9.6	11.0	
観光列車旅行	16.3	10.0	15.8	14.7	
自然現象鑑賞	10.8	9.7	12.0	11.3	
登山・山歩き	9.4	8.8	11.7	10.7	
スポーツ観戦	9.7	8.8	10.9	8.3	
秘境ツアー	9.4	8.8	9.7	8.8	
芸術鑑賞	11.1	8.2	14.1	12.7	
花の名所巡り	8.7	7.6	13.3	10.7	
エコツアー	4.5	5.2	4.6	4.9	

※沖縄旅行意向者 2020 年の上位 30 位までを掲載

(注)本設問は、最も行きたい旅行先で行いたい旅行タイプではない点に注意（沖縄旅行意向者が沖縄に限らず旅行を実施するにあたって行いたい旅行タイプであり、沖縄で行いたい旅行タイプではない。）。

図表 15 新型コロナウイルス収束後に行いたい活動と旅行先



リゾート滞在（海浜）(n=77) 参考：2019年（回答数：490）		
1位 沖縄県*	40.3%	1位 ハワイ 38.0%
2位 ハワイ	32.5%	2位 沖縄県 33.1%
3位 静岡県	5.2%	3位 グアム 5.1%

*沖縄：22、石垣島：4、宮古島：3、小浜島：1、読谷：1

自然や景勝地の訪問(n=137) 参考：2019年（回答数：742）		
1位 北海道	24.1%	1位 北海道 22.4%
2位 沖縄県*	16.8%	2位 沖縄県 8.0%
3位 静岡県	3.6%	3位 ハワイ 7.0%

*沖縄：15、石垣島：4、宮古島：2、八重山：1、西表島：1

まち並み散策・まち歩き(n=38) 参考：2019年（回答数：340）		
1位 石川県	10.5%	1位 京都府 17.1%
2位 沖縄県*	5.3%	2位 イタリア 7.9%
3位 兵庫県、シカゴホールなど 多数	2.6%	3位 石川県 7.6%

*沖縄：2

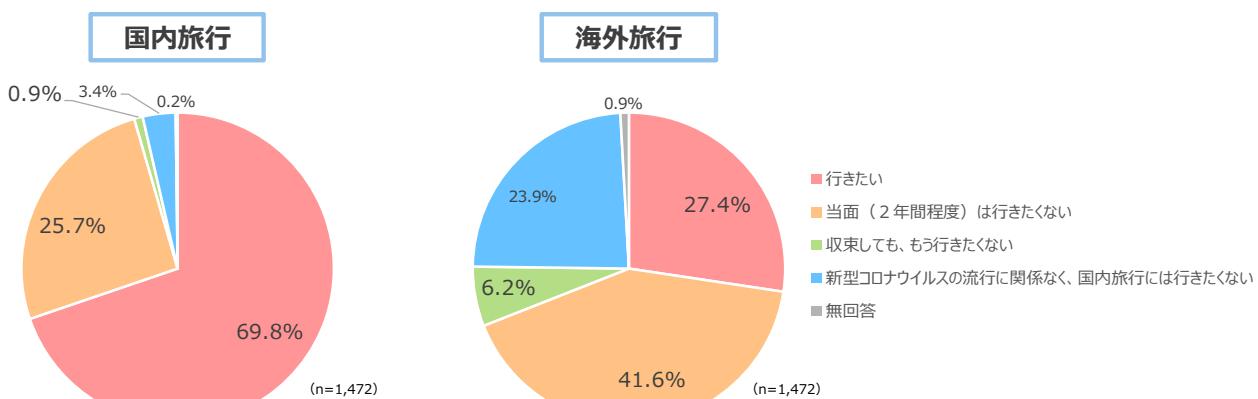
海水浴・マリンスポーツ(n=27) 参考：2019年（回答数：211）		
1位 沖縄県*	55.6%	1位 沖縄県 42.2%
2位 ハワイ、パラオ共和国	7.4%	2位 ハワイ 25.1%
		3位 グアム 6.6%

*沖縄：14、竹富島：1

※訪れたい旅行先は、国内・海外問わずに自由に回答してもらい、その回答を国内は都道府県別（または地方別）、海外は国別（または島別）に整理して集計した。

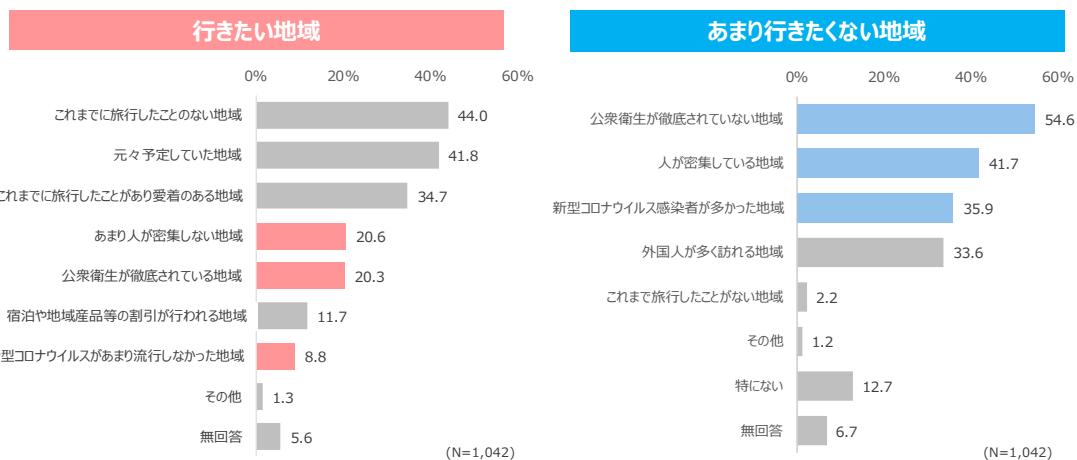
※参考として掲載した2019年は今後1～2年の間に行ってみたい旅行タイプ別の旅行先であり、コロナ収束後に行きたい旅行先と直接比較できるものではない点に留意。

図表 16 新型コロナウイルス収束後の旅行意向



出典：公益財団法人日本交通公社「新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その4）」

図表 17 新型コロナウイルス収束後に行きたい地域・あまり行きたくない地域【複数回答】



出典：公益財団法人日本交通公社「新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その4）」

図表 18 沖縄が取り組むべき事項

	調査結果	求められる取組の視点
1	安全・安心は旅行の必要条件となっている【コロナ収束後に行きたい地域・あまり行きたくない地域】	沖縄滞在中の一貫した安全・安心の確保、周知
2	「公衆衛生の徹底」や「密の回避」への意識から公共交通機関を回避する傾向にある【旅行先での交通手段】	発地からの移動も含めた安全・安心の確保、周知
3	安全・安心は旅行の必要条件となっている【コロナ収束後に行きたい地域・あまり行きたくない地域】	地域医療体制の充実
4	3 密回避を意識した旅行計画・行動が取られている【旅行中の新型コロナウイルス対策】、【コロナ収束後に行きたい地域・あまり行きたくない地域】／旅行計画の直前検討、直前予約が増加している【予約時期】	リアルタイムな情報発信による時間的・空間的な分散化
5	密を避けた少人数旅行、個人旅行が増加している【旅行形態】／感染対策は日常生活だけでなく旅行中においても浸透している【旅行中の新型コロナウイルス対策】	新しい生活様式を前提としたサービスデザイン
6	リゾート滞在や海水浴・マリンスポーツ、自然・景勝地訪問の旅行先として沖縄が人気【コロナ収束後に行きたい活動と旅行先】／新型コロナウイルスの影響を受けて旅行は当面は控えるという層も一定数存在している【コロナ収束後の旅行意向】	沖縄ファン・リピーターに向けた訪沖需要の維持・喚起
7	県民旅行が増加している【居住地】	県内旅行の醸成
8	3 密回避の意識から宿泊先でのステイを楽しむ観光が着目されている【行ってみたい旅行タイプ】／沖縄旅行意向者において高所得者層が増加傾向にある【世帯収入】	地域連携による消費機会の創出
9	コロナ禍での旅行には「旅行先で快く思われなかつたのでは」といった不安がある【実施した旅行の感想】	歓迎の意思を伝える
10	旅行における「日常生活からの解放」への欲求が高まっている【旅行の動機】／沖縄訪問意向者が沖縄に求めているのは海浜リゾートや自然観光であり、環境への配慮という視点が欠かせない【行ってみたい旅行タイプ】	レスポンシブル・ツーリズム（責任ある観光）

【参考事例】

① 沖縄滞在中の一貫した安全・安心の確保、周知

(参考) 観光分野における“認証”に関する国内外の取組例

地域	名称	概要	対象者	特徴
国内	群馬県 トップコロナ！対策認定制度  https://stopcov19map.pref.gunma.jp/	事業者の多くが客足回復に不安を抱き、消費者も各店舗が感染症対策を心配する状況下、業界団体等が作成したガイドラインに基づき、感染症対策を適切に行っている店舗を現地調査・審査し、県が認定する制度。	・県内店舗	・事業規模に応じて申請先が異なる（中小：商工団体、大企業：県） ・認定取得が補助金の申請要件
	山梨県  https://greenzone-ninsho.jp/	あらゆる感染症に強い社会を目指す「やまなしグリーン・ゾーン構想」のもと、基準に沿って徹底した感染予防対策を行っている飲食店や宿泊施設等を対象に、現地を確認し責任を持って認証する制度。	・宿泊業 ・飲食業 ・ワーカー ・酒蔵	・認証施設を含む観光コースの紹介サイトを作成 ・これからのおもてなしとして、各施設の取組を動画で紹介
	鳥取県 「新型コロナ対策認証事業所」認証制度  https://www.pref.tottori.lg.jp/securer/1232385/skreisyu.pdf	県民の不安解消、経済活動の回復、感染拡大予防対策の向上を図る目的。対策手順書を独自に策定の上、実際の運用を行うことが必要。県職員による立入検査後、感染症対策の専門家が妥当と評価した場合に認証書を交付。	・飲食業 ・理美容業 ・宿泊業 等	・認証取得を感染症対策の専門家が支援・サポート ・認証された事業所は、協賛店の模範となるモデルの事業所となる
	徳島県 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン実践店マーク  https://arishin.pref.tokushima.jp/docs/2020071700010/	事業者の社会経済活動を促し、県民の安全で安心なくらしが守るために「とくしまスマートライフ宣言！」にもとづき、各業界団体が取組状況を確認して認定。	・県内事業者	・業界団体を通じて県に申請 ・認定後も定期的に各団体が実践状況確認し、県に報告
	長崎市・雲仙市・佐世保市 チーナカサセーフティ  https://www.sasebo99.com/nagaskisafety	長崎大学の協力のもと、長崎市・雲仙市・佐世保市が、官民一体のチームで取り組む宿泊施設に対する安全性を可視化し、宿泊客の感染リスクの不安軽減を図るために認証制度。実地審査を行い、認証を行う。	・宿泊施設	・長崎大学監修ビデオ教材の全従業員の受講 ・認証後の定期的な継続審査
	トルコ セーフ・ツーリズム認証  http://www.tourismturkey.jp/presrelasse/TurkeyNR_20200828.pdf	トルコ政府文化観光省が主導するプログラム。宿泊、飲食、運輸サービス分野を包括し、旅行中の全ての段階における感染予防対策の評価基準を策定し、その基準を満たす「ホテル」「飲食施設」「車両」を認定。	・宿泊施設 ・飲食施設 ・観光施設 ・公共交通機関等	・30室以上を有する全ての宿泊施設で取得を義務づけ ・毎月の定期点検に加え、覆面検査官による検証 ・証明書には検査結果QRコードが付与され、施設利用者も検証結果を確認可
	タイ アメージング・タイランド・健康安全基準(SHA)プロジェクト  https://thailandsha.tourismthailand.org/index	コロナ後に行きたい国としてタイが選ばれるよう、厳しい衛生基準と認証制度を設け、国内外の旅行者からの信頼を高め、旅の安心感を提供する国を挙げた取組。保健省等と協力して観光庁が主導。観光に関連する10分野が対象。厳格な審査あり。	・飲食施設 ・宿泊施設 ・観光施設 ・交通機関 ・土産店等	・検査官の厳格なチェックとタイ国政府観光庁(TAT)の審査に合格しなければならない ・認証の有効期限は2年で、違反があれば認証の取り消しがある
海外	シンガポール SGクリーン認証  https://www.sgclean.gov.sg/	シンガポール政府が推奨する消毒衛生の各種管理基準(事業タイプごとに定められた衛生管理方法およびマネジメントの管理監督責任、清掃方法および公衆衛生)に徹底準拠する施設を認証する制度。査定人から評価を受け、要件が満たされたら認証。	・観光地 ・会議施設 ・屋台 ・マーケット等	・「清潔を保つ文化」を啓蒙し、衛生環境の引き上げを図る環境庁主導のSGクリーンキャンペーンの一環 ・違反による認証取消時に査定人が必要な対応を助言、改善すれば再認証可
	ニューサウスウェールズ州（オーストラリア） COVID SAFE  https://www.nsw.gov.au/covid-19/covid-safe# covid19safetyplans	NSW州政府保健局によって設計され、Chief Health Officerによって承認されたチェックリストである安全計画を基に行う認証制度。事業者は業種ごとの安全計画を確認し、それに基づいて店舗ごとの安全計画を作成・申請する。登録事業者はQRコードの発行がされ、これを読み取った訪問者の記録が閲覧可能となっている。	州内事業者	・ジム、ホスピタリティ施設（レストラン、カフェ、カラオケバー等）などでは登録が義務付け ・公衆衛生命令に違反した場合、罰金の支払いが命じられ、違反が続いた場合、営業停止となることがある

※上記の事例はすべて、「現地調査」、「認定証・ステッカー等の配布」を実施。

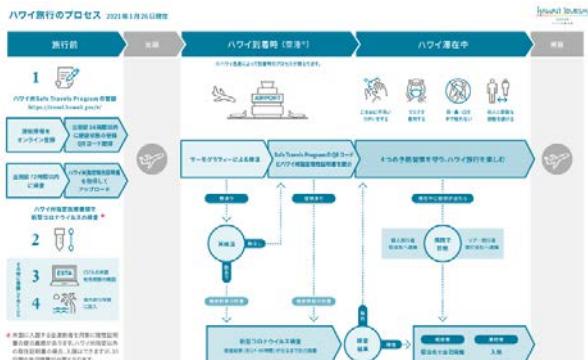
出典：各自治体、各政府観光局等ホームページをもとに作成

②発地からの移動も含めた安全・安心の確保、周知

(参考) コロナ禍の旅行プロセスを詳しく紹介

【ハワイ州観光局】

ハワイ州観光局の新型コロナウイルス情報サイトでは、旅行前の準備から到着時、旅行中の対応と、コロナ禍におけるハワイ旅行のプロセスをわかりやすく詳細に伝えている。



出典：ハワイ州観光局「新型コロナウイルス情報サイト」
(<https://www.allhawaii.jp/covid19>)

(参考) コロナ対策周知における航空会社と観光局の連携【トルコ航空×トルコ政府観光局】

トルコ航空とトルコ政府観光局が連携し、発地から一貫した安全・安心な旅が提供されていることを周知。



出典：YouTube「Safe Tourism Program Türkiye | Go Türkiye」
(<https://www.youtube.com/watch?v=r7LNSYTKnqA>)

③地域医療体制の充実

(参考) 地域医療機関との連携で安全・安心の観光地に【新潟県妙高市】

妙高市では「日本一安全・安心観光地宣言」を掲げ、地域医療との連携を組み込んだウイズコロナ時代の観光戦略「妙高モデル」に取り組む。



出典：妙高観光局「妙高市日本一安全・安心観光地宣サイト」
(<https://www.myoko-note.jp/safety/>)

(参考) 旅行先での「万が一」のために 【トルコ】

「セーフ・ツーリズム認証」プログラムでは、30室以上の宿泊施設では、新型コロナ検査を実施できる設備を整えることが求められる（医療従事者の配置、医療機関との連携、等）。

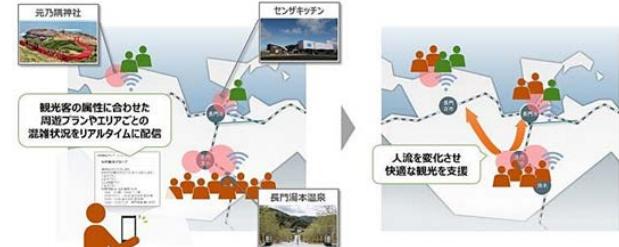
また、トルコ滞在中に新型コロナに罹患した場合の治療費をカバーするトルコ独自の保険を用意。



保証限度額	パッケージ①	パッケージ②	パッケージ③
	3.000 Euro	5.000 Euro	7.000 Euro
7日間	15 Euro	19 Euro	23 Euro
8日間	17 Euro	22 Euro	26 Euro
9日間	19 Euro	24 Euro	30 Euro
10日間	21 Euro	27 Euro	33 Euro

出典：トルコ共和国大使館文化広報参事官室「『セーフ・ツーリズム認証』プログラムにおけるトルコ休暇に関するQ&A」
(http://www.tourismturkey.jp/pressrelease/TurkeyNR_20200828.pdf)

④リアルタイムな情報発信による時間的・空間的な分散化

<p>(参考) 京都観光快適度マップ 【京都市観光協会】</p> <p>人気観光スポットの時間帯別観光快適度予測やリアルタイム情報を提供。</p>  <p>京都観光快適度マップには、花見小路、哲学の道・岡崎エリア、金閣寺・伏見稲荷大社付近、伏見エリア、祇園・清水エリア、市内中心部（錦市場）、北野天満宮前バス乗り場、京都駅周辺（京都駅前バス乗り場）が表示されています。右側には、2021年2月2日（火）午後12時、晴れの条件での快適度予測を示すインターフェースがあります。</p> <p>快適度予測カレンダーは、2月2日（火）から2月6日（土）までの毎時ごとの快適度（晴れ、雨、大雨）を示すマトリクスです。</p> <p>出典：京都観光オフィシャルサイト「京都観光 Navi」ホームページ (https://ja.kyoto.travel/)</p>	<p>(参考) 観光客の属性に合わせた周遊プランやエリアごとの混雑状況をリアルタイムに配信 【山口県長門市・株式会社日立システムズ】</p> <p>「主要観光地に整備したフリーWi-Fiを活用し、観光客の属性に合わせた周遊プランや観光エリアごとの混雑状況などの情報をプッシュ型でリアルタイムに配信。</p>  <p>実証実験のイメージ図では、元乃隅神社、センガキツイン、長門湯本温泉などの観光地が示されています。各観光地では、観光客の属性（年齢層）に基づいた周遊プランや混雑状況がリアルタイムで配信される様子が描かれています。また、人流を変化させることで快適な観光を支援する方法も示されています。</p> <p>出典：山口県長門市・株式会社日立システムズ報道発表資料「長門市と日立システムズが地方創生に向けて新型コロナウイルス感染防止と観光振興の両立をめざす実証実験を開始」（2020年11月27日） (https://www.hitachisystems.com/-/media/news/2020/download/20201127.pdf)</p>
---	---

⑤新しい生活様式を前提としたサービスデザイン

<p>(参考) 新たな付加価値を提案 【星野リゾート リゾナーレ小浜島】</p> <p>ピクニックスタイルのディナーは3密回避になるだけでなく、屋外空間で優雅な夜のひとときを過ごすという新たな付加価値を提供している。</p>  <p>出典：リゾナーレ小浜島ホームページ (https://risonare.com/kohamajima/experiences/tingara-nightpicnic/)</p>	<p>(参考) 観光地ブランディング×感染対策 【北海道斜里町】</p> <p>観光客に抵抗感無く新しい生活様式への対応をお願いできるよう、「知床トコさん」を使ったオリジナルのピクトグラムを作成、町内の至るところでコロナ対策に活用。</p>  <p>ポスターには、「ひと席ずつ お開けください Thank you Keep a safe distance」と「マスクの着用をお願いします Please wear a Mask」というメッセージが記載されています。キャラクターは、トコちゃん（トコさん）の名前で親しまれるキャラクターです。</p> <p>出典：一般社団法人知床しやりホームページ (https://www.shiretoko-sustainable.com/)</p>
--	---

⑥沖縄ファン・リピーターに向けた訪沖需要の維持・喚起

(参考) Airbnb と提携して公認の様々なオンライン体験コンテンツを紹介【渋谷区観光協会】

国内の自治体として初めて Airbnb と提携し、「渋谷観光大使と楽しむプログラム」「地元の人と渋谷での一日」等、新たな渋谷を再発見するプログラムを世界に提供。



出典： 渋谷区観光協会ホームページ (<http://play-shibuya.com/>)
Airbnb 特設サイト:渋谷オンライン体験 (<http://airbnb.jp/shibuya>)

(参考) 特產品の消費×生産者と繋がるオンラインツアー【あうたび合同会社】

飲んで食べて地域を応援、生産者に会うオンラインツアーを全国の自治体や観光協会、農家等と提携し開催。様々な食品を組み合わせた応援セットの購入がツアー参加費。金額や好みによって好きなセットを選ぶことができる。



出典：あうたびオンラインツアーホームページ (<https://autabi.com/>)

⑦県内旅行の醸成

(参考) 「地元を知る」×「観光産業を知る」修学旅行【本部町立瀬底小学校】

コロナ禍を受け、本島南部での平和学習から居住地域である北部での体験学習を中心とした修学旅行に変更。東村つづじエコパークややんばるアドベンチャーフィールドでのアドベンチャーエクスペリエンスに加え、ヒルトン沖縄瀬底リゾートと連携しキャリア教育のプログラムを実施。マナー講座や英語の大切さ、ホテルの理念や職業人の心構えを学んだ。



出典：本部町立瀬底小学校 学校便り「瀬底っ子がじゅまる」No.11、12、23、26（2021年1月28日発行）、本部町立瀬底小学校ヒアリング

(参考) 地元のスキマ旅【Sukima 信州】

「信州のスキマを好きで埋める」をコンセプトに地元の人も楽しめるニッチな長野県の観光情報を公開。



出典：Sukima 信州ホームページ (<https://skima-shinshu.com/>)

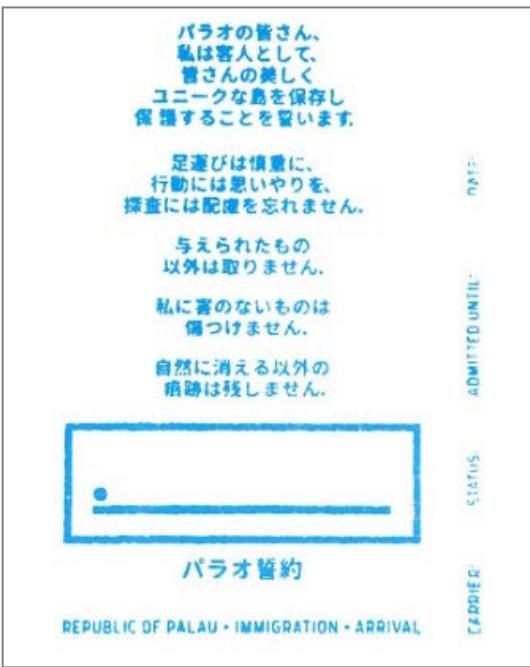
⑧地域連携による消費機会の創出

<p>(参考)宿泊者に高品質・高単価の地域体験プランを提供【星のや竹富島】</p> <p>地域の文化体験や自然体験など、高品質・高単価の地域企業と連携した地域体験アクティビティを提供。</p>   <p>「西表島ジャングルリバートレッキング」</p> <p>出典：星のや竹富島ホームページ (https://hoshinoya.com/taketomijima/experience/)</p>	<p>(参考)ご当地キャラクターによる地域消費誘発【高知県須崎市】</p> <p>市のマスコットキャラクター「しんじょうくん」のグッズ通販サイトを、地元事業者の生鮮食品や特産品を購入できるサイトにリニューアル。</p>   <p>店長からのご挨拶 店長のいいもぐくさん取引始めたよーケモい地をお得に買って、 店長の事業者さんを応援しようね。そして、みんなの日常生活を少 しだらましくして欲しいよー。 店プロフィール しんじょう君 旅館の店長で、最後に召喚されたニボンガワソ。旅館ながら私 達も普段おでかけしていましたが、しんじょう君は毎日カワソの友 達を探して旅をしていました。そして、この熱がいつも街の活性化の 原動力となっています。 公式サイト</p> <p>出典：高知かわうそ市場ホームページ (https://kochi-kawauso.com/)</p>
--	---

⑨歓迎の意思を伝える

<p>(参考)最新状況をふまえた旅行者へのメッセージ【長野県観光機構】</p> <p>ポップアップで最新状況をふまえた県知事からのメッセージが表示され、いまの状況下の来訪について、長野県としてのスタンスを確認できる。</p>  <p>出典：長野県公式観光サイト「GoNAGANO」 (https://www.go-nagano.net/)</p>	<p>(参考)観光客を歓迎する準備ができていることを発信【オーストラリア・クイーンズラント州観光局】</p> <p>観光客を歓迎する準備ができていることを「Queensland is Good to Go」という表現で発信。</p>  <p>出典：クイーンズラント州観光局ホームページ（英語） (https://www.queensland.com/us/en/info/good-to-go.html)</p>
--	---

⑩レスポンシブル・ツーリズム（責任ある観光）

<p>(参考) 日本一サンゴと人にやさしい村の実現に向けて～Green Fins の導入～【沖縄県恩納村】</p> <p>サンゴを守ることで持続可能な村を実現するための取組の一貫として、環境に優しい『化粧品』や『シュノーケリング』の国際的なガイドライン「Green Fins」の導入を進め、観光客に海やサンゴ礁に配慮した責任ある行動を求めている。</p> <p>世界的には政府主導で導入されることが多く、自治体で導入するのは恩納村が世界初。</p>  <p>出典：恩納村 Green Fins (グリーン・フィンズ) サイト (http://www.vill.onna.okinawa.jp/politics/1508724757/1610705037/#id3)</p>	<p>(参考) 自然を守るための誓い 【パラオ】</p> <p>パラオでは 2017 年より “Palau Pledge” (パラオ誓約)の同意署名欄が含まれた入国スタンプを導入。パラオへ向かう機内ではこの誓約についての案内ビデオが上映される。</p>  <p>出典：駐日パラオ共和国大使館「パラオ・プレッジ導入について」 (http://palauembassy.or.jp/blog/2017/12/palau-pledge/#.YCHS7-j7Tcs)</p>
---	---